

「コロナ禍での災害に備えて」

今、必要なのは地域の力

今年も、台風による被害が各地にもたらされました。東海地方にも9月19日に台風14号が接近し、大口町に「暴風警報」が発令され、避難所が開設されました。幸い、町内で大きな被害はありませんでしたが、コロナ禍において、初めての避難所開設となりました。

巨大地震発生を想定した

北地域自治組織 避難・防災訓練



事前受付



▲避難所運営の研修会

コロナ禍での災害

新型コロナウイルス感染症の世界規模での拡大で、私たちの日常生活は一変しました。まもなく丸3年が経とうとしています。まだまだ収束を見ずウィズコロナを前提とした「新しい生活様式」が定着しつつあります。

日常生活もさることながら、非日常においても、新型コロナウイルス感染症拡大をできるかぎり防止する対策をおこなうことが必須となっています。その一つが、災害時の避難所開設です。

大口町では、新型コロナウイルス感染症を踏まえた「大口町地域防災計画」によって、いざというときの町民の安全を守る予防と対策の計画を定めています。大きな課題が職員の人手不足です。コロナ禍以前より問題視されていましたが、現在は、通常の災害対応に加え感染症

対策も加わり、さらにひっ迫した状況に追い込まれました。これは、国内の全自治体が頭を悩ます共通の課題なのです。

職員の人手不足を解決するには…

大口町には、指定緊急避難場所が13か所、指定避難場所が10か所設けられています。有事の際は、各避難所に2〜3名の職員が配属されますが、避難してきた町民の感染症対策を考えると、とても充分な人数とはいえません。大口町全職員の約6割が町外から通勤しており、災害時に確実に駆けつけられるかどうかを考えると、さらに心もとない数字になります。

そこで、大きな力になるのが地域住民の皆さんの協力です。自分たちの地域を自分たちで守る『共助』の心構えが被害を最小限に食い止めます。「行政がやれることにも限界があるので、住民の皆さんも常に災害に関する知識の向上に努めていただき、災害に備えてほしい」と町民安全課職員。特に、避難所運営には地域住民の方々の協力が欠かせません。9月24日(土)町内の指定避難所の一つである健康文化センターでおこなわれた避難所運営の研修会に、町職員55名、議員13名の他に今回初めての試みとして地域自治組織から5名が参加し、避難所運営のクラスター発生予防、健康被害のリスク軽減等について学びました。



白いタオル運動

白いタオルを玄関にかけて
家族の安否確認

10月15日(土)、北小学校体育館で、「北地域自治組織避難・防災訓練」がおこなわれ、町職員、北地域自治組織、地域住民、関係企業等約200名が参加し、コロナ禍での避難所運営や、応急手当、段ボールベッドを組み立てる訓練等をして防災に対する意識向上を高めました。



マンホールトイレ

給水訓練

避難所運営の研修会

NPO法人レスキューストックヤード 浦野愛さんから、災害現場から見た感染症拡大のリスク低減の避難所開設や課題について講義・指導を受け、避難者受け入れのシミュレーションをおこない一連の流れを確認しました。この訓練に参加した職員に感想を聞きました。

コロナ禍を想定した訓練でしたが、コロナ禍以前と比べ、大きな違いはどんな点ですか？

最も手間取るのは、受け付け時での感染者の確認と振り分けです。感染者のほか、感染の自覚がない住民が避難してくる場合があるので、2次感染を防ぐための厳重な対策が加わったのが大きな違いです。健康文化センター（指定避難所兼福祉避難所）では、3段階（事前受付、健康状態チェックリスト記入場所、本受付）で受け付けをおこないます。受付者の感染も確実に食い止めなければならぬので、マスクとフェイスガードで2重にガードし、細心の注意を払います。3段階の受け付けを2ルート作るため、2人ずつ配置するとしても、最低12名の人員が必要になり、人手不足が懸念されますね。

避難所運営の協力者が必要になりますね。

行政だけでは、スムーズな対応に限界があります。避難者の方は入室手続き後、ぜひ進んで応援に加わってほしいです。地域住民の方の積極的な協力を期待したいです。

避難所生活に関することや、これはぜひ知っておいた方がよいことは。

簡易トイレの使い方は、知っておいた方がよいと思います。特に脱臭の方法。いざという時、一番我慢できないのは悪臭だそうです。その場で組み立てる簡易トイレを、一度組み立ててみることをおすすめします。それと、避難所生活ではマットの上に寝ることになりますが、これが思ったより固くて、寝た状態から起き上がるのに骨が折れるんですよ。これも心に留めておいた方がよいですね。

取材にて

南海トラフ地震が発生すると、大口町内で1900人の被災者が出ると想定されています（愛知県試算）。大口町では近年大きな災害に見舞われていませんが、見舞われていないが故に、誰もが避難生活の経験がないというのが現状です。よって、万が一大きな災害が起こったときは、避難所を運営する側も、避難所生活をする側も、どちらも未経験同士という中ででの生活になります。そのような現状を考えると、やはり日頃の備えや訓練が大切になってきます。

何事も、一度もやったことがないのと一度はやったことがあるのでは大違い。「備えあれば憂いなし」の言葉通り、訓練を経験してみることが、適切な行動を取ることが期待できます。「いざという時の住民の力」を発揮できるよう、一人ひとりが自覚を持ち、日頃の備えを確認しておきましょう。



作ろう！マイ避難カード



災害が起きたときに、身体や生命の安全を確保し、混乱を防止しながら落ち着いた行動がとれるよう、日ごろの備えやいざというときの対処方法、本人に関わる個人情報や緊急時の連絡先などを記載しておくのが「災害・避難カード」です。大口町防災ハザードマップにも掲載していますが、財布の中などに入れて、いつでも携帯できるようにコンパクトなものを用意しました。

<p>「災害・避難カード」 わたしの情報</p> <p>ふりがな</p> <p>名前</p> <p>性別 血液型</p> <p>生年月日</p> <p>住所</p> <p>電話番号</p> <p>留意事項 持病、飲んでいる薬など</p> <p>避難時は、このカードを持って行く！</p>	<p>家族（頼りになる人）の連絡先</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>連絡先（職場・携帯など）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>電話がつながらないときは 171 災害用伝言ダイヤル ※音声説明あり</p> <p>自分の居場所を伝える 録音 1 家族の居場所を調べる 再生 2</p>	氏名	連絡先（職場・携帯など）								
氏名	連絡先（職場・携帯など）										
<p>「災害・避難カード」 わたしの情報</p> <p>ふりがな</p> <p>名前</p> <p>性別 血液型</p> <p>生年月日</p> <p>住所</p> <p>電話番号</p> <p>留意事項 持病、飲んでいる薬など</p> <p>避難時は、このカードを持って行く！</p>	<p>家族（頼りになる人）の連絡先</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>連絡先（職場・携帯など）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>電話がつながらないときは 171 災害用伝言ダイヤル ※音声説明あり</p> <p>自分の居場所を伝える 録音 1 家族の居場所を調べる 再生 2</p>	氏名	連絡先（職場・携帯など）								
氏名	連絡先（職場・携帯など）										
<p>「災害・避難カード」 わたしの情報</p> <p>ふりがな</p> <p>名前</p> <p>性別 血液型</p> <p>生年月日</p> <p>住所</p> <p>電話番号</p> <p>留意事項 持病、飲んでいる薬など</p> <p>避難時は、このカードを持って行く！</p>	<p>家族（頼りになる人）の連絡先</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>連絡先（職場・携帯など）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>電話がつながらないときは 171 災害用伝言ダイヤル ※音声説明あり</p> <p>自分の居場所を伝える 録音 1 家族の居場所を調べる 再生 2</p>	氏名	連絡先（職場・携帯など）								
氏名	連絡先（職場・携帯など）										

大口町ホームページにも掲載しています。個人情報を記載しますので、紛失等には十分気を付けてください。